

平成 26 年度スキルアップ経費報告

—iOS アプリケーション開発技能の習得—

電気電子・情報系技術班 中川 輝彦

1. 背景・目的

iOS は Apple 社が開発・提供する iPhone・iPad など携帯端末向けの OS である。日本における携帯端末向け OS のシェアは iOS が Google 社の Android を上回る。

今回、iOS アプリケーション開発に必要な MacOS X 搭載の PC と参考書等を購入し、技能を習得する。

2. 内容

2.1 購入物品

本経費によってノート PC MacBook Air とケース、参考書 3 冊を購入した。

2.2 iOS アプリケーション開発環境

iOS アプリケーションを開発するには、以下の環境を構築する。

- MacOS X 搭載の PC
- Xcode (開発ソフトウェア)
- iOS デベロッパプログラム
- iPhone, iPod touch, iPad (実機での動作確認用)

2.3 iOS アプリケーションの開発方法

iOS アプリケーションを開発するには、おおまかに以下の手順にて行う。

- プロジェクトの作成
- プログラミング
- iOS シミュレータと実機での確認

3. まとめ

今後、大学においてもさまざまな場面で携帯端末が用いられることが予想される。まずは簡単なアプリケーションを開発できる技能を習得することから始め、アプリケーションの開発や選定の依頼などに対応していきたい。

謝辞：本経費の使用に関して、ご尽力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。